

行田税務連絡協議会長賞 佳作

税金を払うことがなぜ大切なのか

学校法人開智学園開智未来中学校

二年 島田 眞夢果

私たちが使うお金の中には、税金が含まれています。税金は、私たちの生活に欠かせない役割を果たしているものです。税金について深く考える事がないので改めて税金を払う大切さについて考えてみました。

まず、税金は社会を支える大切な資金源となります。税金を集めることで、政府は私たちのために必要な公共サービスを提供してくれます。例えば、病院での治療費、学校の教育、道路や電車などの公共交通機関の維持、さらには災害時の支援活動など、私たちの生活に必要なものは税金によって支えられています。これらのサービスは、私たちが快適で安全に生活するために不可欠です。税金がなければ、これらの社会的な仕組みは成立せず、私たちの日常生活にも大きな影響がでることでしょう。

次に、税金を払うことは、社会全体の公平性を保つためにも必要です。税金を払うことで、全ての人が平等に教育を受ける機会や、病氣

のときに医療を受けられる環境が整います。また、低所得の人々や高齢者、障害を持つている人たちに対しても、税金を使って社会保障が提供されるため、すべての人が支え合いながら生活できるのです。特に、今後の日本の高齢化社会を考えると、税金がどれだけ重要かが、わかります。高齢者の医療や生活を支えるためには、全世代からの納税が欠かせません。

さらに、税金を払うことによって、私たち自身の未来にも良い影響を与えることができます。例えば、学校での教育や、将来の年金制度、さらには、環境保護活動や技術開発など、私たちが税金を払うことによって、次の世代が健康で豊かな生活を送るためにも、税金が未来への投資となるのです。

税金が私たちの生活に直接つながっていると知ると、少し重く感じるかもしれませんが、それでも税金を納めることは社会に貢献する大切な行為です。もちろん、税金を払うことには時に負担を感じることもあります。しかし、税金は私たちが快適に暮らすため、また社会が円滑に機能するために必要不可欠なものです。税金を払うことが、私たち自身や社会全体のために大切な行為であることを改めて理解することが必要です。

また、税金が正しく使われることを私たち一人一人が意識することも大切です。納めた税金がどのように使われているのか、政府が透明性をもって説明し、私たちが納得できる形で社会に還元されることが求められます。税金の使い道に関して意見を持ち、声を上げることも、私たち国民の大切な役割だと考えます。